時

ね ら い

学　　習　　活　　動

テストとの関連

①　オリエンテーション[SLW]

　災害に関する記事や写真について自分の考えを伝え合う活動を通して，震災の背景知識を理解し，東日本大震災について考えを深め，単元の見通しをもつことができる。

①帯活動の導入[RS]

・ESLニュースサイトの記事を２分間で読み，その内容について，理由を明らかにしながら２分間議論する。

②導入[SL]

・東日本大震災の写真を見ながら，“What disasters do you know?”についてペアで対話をする。

③Activity

・災害についての知識や考えをマッピングシートにまとめる。（中心：disaster）[W]

・東日本大震災に関わる写真を見ながら，下の３つの話題についてペアで話す。その後，話した情報をマッピングシートに書き加える。 [SLW]

□話合いの視点

・What do you know about the Great East Japan Earthquake?

・Why did people there make the mark?

・What can we do for our future generations?

④Writing[W]

・本時自分が話したことや仲間から学んだことを基に自分の考えを書きまとめる。

・特記事項なし

②　Starting Out[RSW]

避難訓練についてのお知らせを読み取ることを通して，災害時の動き方や災害時に大切だと思う行動について自分の意見を伝えることができる。

①帯活動[RSL]

・ESLニュースサイトの記事を読んで感想を述べ合う。

②導入[SL]

・避難訓練の写真を見ながら，“What is important to evacuate?”について伝え合う。

③読み取りの視点に沿って黙読を行い，本文の内容を理解する。[R]

□読み取りの視点

・What should we do in case of a fire and an earthquake?

④内容理解[R]

・本文の内容や災害時の行動とそれを表す絵のマッチングを行う。

|  |  |
| --- | --- |
| Cover your head first. | Go to a higher place. |
| Walk fast. | Stay in a shelter. |
| Don’t run. | Cover your mouth. |

⑤表現活動[SL]

・様々な緊急事態における，自分の行動を考える。

“In case of \_\_\_\_\_, what will you do?”でインタビュー活動を行う。

⑥自己評価と振り返り[W]

・自分が発話した内容について，理由を含めて書きまとめる。

・活動⑤は意見陳述問題に対応しており，読み取った内容に自分の意見を付け加えて話す力を育成する。

③　Dialog[RSLW]**【本時】**

　災害への備えについて大切なことを伝え合う活動を通して，事実や経験を根拠にして自分の意見を書くことができる。

①帯活動[RSL]

・ESLニュースサイトの記事を読んで感想を述べ合う。②Review[SL]

・前時の学習“What should we do in an emergency?”についてペアで伝え合う。

③Small Talk[SL]

・What should we do to prepare for disasters?

④内容理解[R]

□読み取りの視点

・It’s necessary for us to prepare for disasters. Why?

・What does Saki think?

⑤“It’s important to keep the past in mind.”が，どういうことなのか考える。

⑥Activity1[SL]

・"What should we do to prepare for disasters?”についての自分の考えをペアで伝え合う。

⑦Activity2[W]

・本時自分が話したことや仲間から学んだことを基に書きまとめる。

・活動⑥は質疑応答問題に対応しており，質問を聞き取り，自分の考えを適切に伝える力を育成する。

第３学年　単元指導計画【全11時間】

単元名：Unit4　To Our Future Generations

【大野町立大野中学校：和田　亮二】

【単元のねらい】

・新出文法の用法と文章の構成を理解し，スピーチや書く場面で活用することができる。知・技

・簡単なニュースを読んで，その概要を理解することができる。思・判・表

・簡単なニュースの内容について，自分の考えやその根拠を伝えることができる。思・判・表

・簡単なニュースを読んで，その内容を伝えようとしている。態度

What can we do for our future generations?

What should we do in an emergency?

What should we do to prepare for disasters?

【主な言語活動】

第２時：読むことの(ｲ)

　簡単な表現で書かれた文章から，自分が必要とする情報を読み取る活動。

第３時：話すこと[やりとり]の(ｳ)

　咲とリカルドの対話から，把握した内容を基に自分の考えを伝えたり，相手に質問したりする活動。

第４，５時：読むことの(ｳ)

　簡単な語句や簡単なニュースに関する説明を読んで要点を理解する活動。

第６時：書くことの(ｳ)

　災害に関する話題について，把握した内容を基に，自分の考えや，気持ちなどを整理し，まとまりのある文章を書きまとめる活動。

第７時：聞くことの(ｳ)

　災害における緊急放送や災害に関する情報を聞いて，概要や要点を把握し，その内容を説明する活動。

◆災害に関する語彙を生徒の意識に沿って，指導していく。（例）disaster / earthquake / flood / mud / tsunami / evacuation etc.

◆活動を行う中で語彙指導を行い，文字と音声をつなげる。

◆自分の経験から自分の考えを伝えられている生徒を抽出して価値付け，広める。内容面の深まりを大切にする。

◆東日本大震災後の動きに焦点化させるために東日本大震災伝承施設マークの導入を行う。そうすることで，震災の記憶を残す動きが始まっていることを理解させる。

 I think it is necessary for us to prepare for disasters. We need water. It is difficult to get safe water in disasters. So, we have to preprare for disasters now, and it is important for us to keep the past in mind. For example, I will tell about the disaster to my children.

◆選択肢を与えながら，生徒の思考をより明確にしていく。（例）an explosion, a hijacking, a bus jacking, a flood

【評価規準】

知識・

技能

・新出文法の用法と文章の構成を理解し，スピーチや書く場面で活用することができる。

・簡単なニュースを読んで，その概要を理解することができる。

・簡単なニュースの内容について，自分の考えやその根拠を伝えることができる。

思考・

判断・

表現

・簡単なニュースを読んで，その内容を伝えようとしている。

主体的に学習に取り組む態度

時

ね ら い

学　　習　　活　　動

テストとの関連

④　Read and Think1, 2[RSL]

咲が新聞で読んだバイオリンの話を読み取る活動を通して，５つの段落の概要を把握することができる。

①帯活動[RSL]

・ESLニュースサイトの記事から感想を述べ合う。

②導入[SL]

・“What does ‘On March 11th’ mean?” についてペアで伝え合う。 [SL]

③内容理解[R]

□新出語彙の確認

□Matching Game

・各段落の内容を捉えたイラストとそのキーワードとなる文のマッチングを行う。

|  |  |
| --- | --- |
| The violins have a tender sound with the power to heal people.  |  |
| The violin was made by Nakazawa Muneyuki. It was to make violins from driftwood… |  |

④全体交流

・マッチングした理由を問いながら根拠となる語句を理解し，分からなかった語句を共有する。

⑤Pelmanism（神経衰弱）[R]

・イラストと文章の神経衰弱を行い，イラストと文字をつなげる。

⑥Retelling[SL]

・You’re going to tell the story to your mother, how will you tell?

⑦自己評価と振り返り[W]

・活動③は文の整序問題に対応しており，文章の概要をつかみ，必要な情報を読み取る力を育成する。

⑤　Read and Think1, 2[SL]

バイオリンに関する記事から自分の考えを伝え合う活動を通して，中澤宗幸さんの行動や思いを整理し，今後自分たちにできることについて考えを話すことができる。

①帯活動[RSL]

・ESLニュースサイトの記事から感想を述べ合う。

②Review[SL]

・“Let’s retell the story of the violin.”についてペアで伝え合う。

③マッピングを用いて，自分の考えをまとめる。

④Speaking Time1[SL]

・自分の考えをペアで伝え合う。

⑤中間交流[L]

⑥Thinking Time

・新たな視点について，加えられる情報がないか自分の考えを再構築する。

⑦Speaking Time2[SL]

⑧Writing [W]

・話した内容を書きまとめる。

・活動④と⑦は意見陳述問題に対応しており，自分の考を，事実を基に伝える力を育成する。

⑥　Writing[RW]

東日本大震災で生まれたバイオリンについて，その事実や中澤さんの思いに触れながら，自分の考えを記事に書きまとめることができる。

①Quick Review[SL]

・前時整理した自分の考えを，マッピングシートを使用しながら，ペアで伝え合う。

②課題の把握

③マッピングシートを基に生徒たちが使いそうな語彙や書く時に使える表現を練習する。

④記事を作成する１[W]

⑤ペアで作成した記事を交換し，一言コメントを書く。また，Correction Codeで添削し合う。[R]

⑥記事を作成する２[W]

・活動④と⑥は意見展開問題に対応しており，読み取った事実と自分の考えを書きまとめる力を育成する。

⑦　Activity1[SL]

災害の緊急放送や発表を聞き取ることを通して，内容に関する要点を捉え，その内容について英語で伝えることができる。

①導入[L]

・p.66の３つの絵を見ながら，何をしているのかをペアで伝え合う。

②Pre-listening Activity[L]

・内容に関わる語彙の音声を確認し，インプットする。

③内容理解[L]

□聞き取りの視点

・Step1 Choose the correct illustration.

④実際のアンケート結果を用いて，災害対策の実態を聞き取る活動を行う。[L]

・ペアで災害対策について行っていることについて伝え合う[SL]

□聞き取りの視点

・Can we survive in an emergency?

・Who has done nothing yet?

⑤What should we do right now? And why?[SL]

・アンケート結果から，事実と感じたこと（自分たちがするべきこと）の視点でペアで伝え合う。

⑥自己評価と振り返り[W]

・活動④は質疑応答問題に対応しており，仲間の英文を聞いて，適切に応答する力を育成する。

◆家庭での災害対策についてのアンケートをとり，クラスの結果をまとめておく。

What should we do for disasters?

What can we do for our lives and our future?

You’ll be able to write an article about the Great East Japan earthquake to our future generations.

You’ll be able to understand the outline of the story.

Mr. Nakazawa

Earthquake



◆東日本大震災の事実と中澤さんの２つの視点で考えをまとめる。

◆１震災の事実，２中澤さんの思い，３自分にできることの３点を視点に書きまとめているかどうかを指導する。

◆~~余分な語句~~，間違っている語句，足りない語句(V)という３種類のCorrection Codeを使う。



***To Our Future Generations***

On March 11, 2011,

a big earthquake hit Tohoku

area in Japan. It was a

serious disaster, but a violin

maker, Nakazawa Muneyuki

made a great violin. It is made from driftwood from the disaster.

He said, “I want our future generations to play the violins.

I want people in the world to know about this violin because everyone can keep the memory of the earthquake. I don’t want to see suffering people.

◆自分の生活や今後の生き方について考えを述べている生徒を抽出して広めることで，新たな視点をもたせる。



◆Step2の内容を自クラスの数値に変えたもので活動を行う。

 （前略）Mr. Nakazawa wants people to know about the special violin.

Also, I think we should understand more about the earthquake. I want to tell that to our family right now.

 In this class, 60 % of the students have done nothing yet. It is really dangerous if a disaster happened. So first we should prepare emergency food and decide how to contact each other.

 I want to talk with my family after school today.

◆イラストを見ながら，この物語から学んだことを家族に伝えるという設定でペアで伝え合う。

⑪　Activity2[SLW]

⑩　Grammar[SLW]

⑨　Grammar[SLW]

⑧　Grammar[SLW]

時

・活動⑤は意見展開問題に対応しており，既習事項を駆使しながら，自分の考えを伝える力を育成する。

さまざまな情報をたずね合う活動を通して，既習事項の理解を深め，自己紹介文を書くことができる。

①帯活動[RSL]

・ESLニュースサイトの記事から感想を述べ合う。

②Review [SL]

・スライドにイラストを示しながら，“Do you know how to ~ ?”，“Is it … for me to ~.”，“Do you want …to ~?”の言語材料を用いてやり取りをしながら本時の課題を理解する。

③Pelmanism（神経衰弱）[R]

・ペアでイラストカードと英文の神経衰弱を行う。

|  |  |
| --- | --- |
|  | Do you know how to play *shogi*? |
|  | Is it easy to ride a roller coaster? |
|  | Do you want a principal to make a speech shorter? |

④BINGO Game [SL]

・p.67のビンゴに取り組み，仲間同士でインタビューし合う。

⑤表現活動[W]

・“You’re going to take an interview. How do you appeal?”について既習事項を駆使しながら自己紹介文を書きまとめる。

教師とのやり取りや要望が書かれた英文とイラストのマッチング活動を通して，新出文法の意味・機能・形式を理解し，それを活用してよりよい学校にするための意見文を書くことができる。

ある人物について説明する活動を通して，新出文法の意味・機能・形式を理解し，それを活用して，家族について詳しく紹介することができる。

ある人物について説明する活動を通して，新出文法の意味・機能・形式を理解し，それを活用して，仲間について詳しく紹介することができる。

ね ら い

①帯活動[RSL]

・ESLニュースサイトの記事から感想を述べ合う。

②Small Talk[SL]

・スライドに誕生日の様子の画像を映し出しながら，“What do you want on your birthday?” についてペアで伝え合う。

③文法の確認

・教師とやり取りをしながら“want … to ~”の意味・機能・形式について理解する。

④Matching Game [R]

・ペアでイラストカードと英文のマッチングを行う。

|  |  |
| --- | --- |
|  | I want a teacher to make our class fun. |
|  | I want my teacher to give me *otoshidama* |

⑤Pelmanism（神経衰弱）[R]

・イラストと英文の神経衰弱を行う。

⑥“What do you request to the principal of this school?”についてペアで自分の考えを伝え合う。[SL]

⑦Let’s write your opinion to the principal! [W]

①帯活動[RSL]

・ESLニュースサイトの記事から感想を述べ合う。

②Imagination Quiz (Review) [SL]

・スライドに映し出された有名人の写真を見ながら，その人物についてペアで伝え合う。

③文法の確認

・教師とやり取りをしながら“It is … for ~ to do.”の意味・機能・形式について理解する。

④Imagination Quiz[SL]

・ペアの一方がスライドの写真を見て，その人物について新出文法を用いて伝える。

⑤How do you introduce your family?について，ペアで自分の考えを伝え合う。[SL]

⑥Let’s write an introduction of your family![W]

①帯活動[RSL]

・ESLニュースサイトの記事から感想を述べ合う。

②課題の確認

・スライドに映し出された先生の写真を見ながら，その人物についてペアで伝え合う。

③文法の確認

・教師とやり取りをしながら“how to 疑問詞”の意味・機能・形式について理解する。

④Imagination Quiz[SL]

・ペアの一方がスライドの写真を見て，その人物について新出文法を用いて伝える。

⑤“How do you introduce your friends?”をトピックにペアで自分の考えを伝え合う。[SL]

⑥Let’s write an introduction of your friend to ALT.[W]

学　　習　　活　　動

You’ll be able to introduce your family.

You’ll be able to introduce your friends.

・活動⑥は意見陳述問題に対応しており，自分の考えを根拠を明らかに伝える力を育成する。

・活動⑥は意見展開問題に対応しており，自分の考えを，事実を基に伝える力を育成する。

・活動⑥は意見展開問題に対応しており，聞き取った仲間の情報を基に自分の考えを伝える力を育成する。

テストとの関連

What do you request to the principal of this school?

You’ll be able to understand how to use new grammar.



S1: It is fun for me to see him. It is easy for him to hit a homerun. It is easy for him to throw a ball at the 160 km per hour.

S2: Otani Shohei!

S1: That’s right.

◆活動を行う中で，使用した言語材料の確認をしたり，教師がモデル文を提示したりすることで，多くの表現をクラスに広げ，次の活動につなげる。

◆生徒の思考に沿って形容詞などの語句を適宜指導し，言語材料を増やす。

◆活動を行う中で，使用した言語材料の確認をしたり，教師がモデル文を提示したりすることで，多くの表現をクラスに広げ，次の活動につなげる。

S1: He knows how to play soccer. He knows how to speak English.

S2: Mr. Suzuki!

S1: That’s right.

 I want you to make this school better. First, it’s too hot in summer, so I want you to put an air-conditioner on all classes. Second, I want you to make lunch time longer. ・・・

 This is Ryoji Wada. He likes English very much. He knows how to speak English because he lived in America 3 years ago. He wanted to be an English teacher in the future.

 This is Yasuyo, my mother. She likes cooking, so it is easy and fun for her to cook a meal. But, I think it is important for her to take a rest.